

はえばる議会だより

令和2年
12月定例会

No.212

令和3年
2月15日発行



コロナ関連予算.....	P2
補正予算・条例・陳情	P3
委員会レポート.....	P4
12人が一般質問	P5
第9回議会報告会	P11

ボーイスカウト
活動中だるん



はえるん

コロナ関連予算組み替えで、総額5億4,536万円 新規に10事業を実施

12月
定例会

12月定例会は8日(火)から18日(金)まで11日間の会期で開かれました。
令和2年度の補正予算4件、条例5件の改正、陳情1件を全会一致で可決しました。
一般質問は12名の議員が立ち、町政の課題について活発な論戦を展開しました。

全会一致
で可決

一般会計補正予算(第6号)

1億6,920万円を計上
新型コロナウィルス感染症対策関連及び
状況の変化等により補正の必要が生じた
ため。

詳しく

新型コロナウィルス感染症対応地方創生
臨時交付金事業の変更・追加のため組み替
えを行う。

事業費

補正後 … 5億4,536万円

減 … 2,423万円

新型コロナウィルス感染症対応地方創生
臨時交付金 5億3,212万円

今回の補正は交付金をこえて一般財
源を充当していた事業費の減額、変
更、新規事業の追加となる。



※南風原町独自の新型コロナウイルス感染症対策について

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金

飲食店助成事業

新規事業:1,001万円

対象者 前年同月比で売上高が減少した
町内飲食店等(県より営業許可を受けて
いること)

事業内容 新型コロナウイルス感染拡大に
より影響を受け減収となっている町内飲
食店等を支援するため10万円を助成する。

※委員会レポートでさらに詳しく。

問 産業振興課 Tel 889-4430

高齢者・障がい者生活支援事業

新規事業:393万円

対象者 新型コロナウイルスの影響により
介護者不在の状況となった町内在住高齢
者及び障がい者

事業内容 介護者等が新型コロナウイルス
の感染又は感染疑いにより、介護者不在
の状況でサービスが利用できない場合に
おいて、訪問介護又は訪問看護、短期宿泊
のサービスを提供する。

問 保健福祉課 Tel 889-4416

疾病予防対策事業

新規事業:30万円

対象者 新規で通所系サービスを利用す
る65歳以上の町内在住の高齢者

事業内容 新規で通所系サービスを利用
する65歳以上の高齢者のうち、検査を
希望する者に対して、PCR検査や抗原
定量検査を実施する。

問 保健福祉課 Tel 889-4416

図書館パワーアップ事業

既存事業:1,195万円→1,821万円

対象者 町立図書館

事業内容 新型コロナウイルス感染拡大
の影響による在宅時間の読書(学習)環境
の充実に向け整備した電子図書館の書籍
数を増冊する。

問 生涯学習文化課 Tel 889-6400

全会一致
で可決

一般会計補正予算(第7号)

564万円を計上

黄金森公園陸上競技場の電源設備障害に対応
するため

詳しく

12月4日から停電している黄金森公園陸上競技
場の電源設備を復旧するため、黄金森公園高圧
ケーブル取替工事費として

問 今回の補正予算は高圧ケーブルの取替と
電源設備を復旧するための工事代か。

答 工事代の他に、公園開園の間に必要な電力を
得るため、発電機のレンタル代を計上している。



※黄金森公園の停電は1月15日に復旧しました。

条例
全会一致
で可決

南風原町国民健康保険税条例の 一部を改正する条例

令和3年1月1日施行の個人所得課税の見
直しに伴い、国民健康保険税の負担水準に関し
て意図せざる影響や不利益が生じないように
するための改正。

また、地方税法等の一部改正に伴い、新たに
創設された低未利用土地等を譲渡した場合の
長期譲渡所得に係る課税の特例について適用
条項を新たに加える改正となる。

陳情
全会一致
で採択

南風原町法人立保育園園長会

- ・法人保育園職員給与補助金
- ・法人保育園障がい児保育実施補助金
- ・保育中における事故対応
- ・保幼小連携の継続
- ・保護者への「家庭保育」の協力願ひ
- ・5歳児保育の拡充
- ・町議と園長会による情報交換会等の開催
- ・子どもの育つ環境

①待機児童解消等による保育所整備において
は、計画的な適正配置での認可をお願い致し
ます。

②小規模保育園等から認可園への転園に際し、
円滑な移行が図られるよう町当局において
は配慮をお願い致します。

全会一致
で可決

下水道事業会計補正予算(第2号)

下水道接続補助の実績減に伴う補助金の組替
え、神里地区マンホールポンプ故障により工
事請負費が増額が生じたため。

※委員会レポートでさらに詳しく。



文化センターと観光案内所

問 大成果をあげてきた平和と文化発信事業を修学旅行誘致推進等観光事業発展の為に、オンライン平和学習と文化センター・観光協会・ガイドの会等関係団体の連携を進めて欲しいがどうか。

教育部長 関係団体の得意な所を伸ばす形で対応したい。

経済建設部長 観光協会・教育委員会・町商工会等と事業展開で連携したい。



オンライン平和学習の発信と連携強化で観光事業推進を

答 関係団体と連携を深め、より魅力的な事業発展を図る

資源ごみ回収維持拡大のために

問 資源ごみ集団回収報償金は4円/kg、処理業者委託料が7円/kg。地域社会の維持発展の為に報償金を増やしてはどうか。

住民環境課長 処理委託料の経費削減と報償金のあり方について検討する。

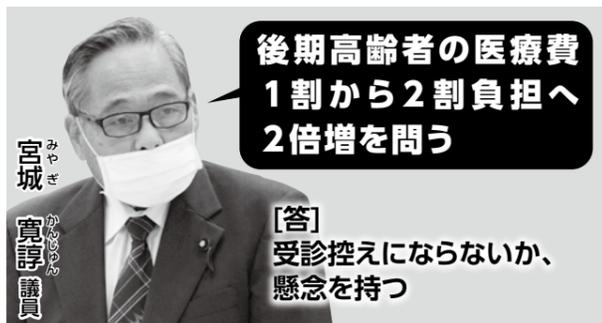
バイパスの騒音対策を問う

問 南風原・与那原バイパス開通後に住民から要請があれば、騒音等の環境測定を住民立合いでやれるか。

まちづくり振興課長 要請があれば、町から南部国道事務所に立会い調査を要請する。

こんな質問もしました。

●コロナ禍の児童虐待予防対策について



後期高齢者の医療費1割から2割負担へ2倍増を問う

答 受診控えにならないか、懸念を持つ

問 政府は、後期高齢者の医療費窓口負担を1割から2割に2倍増にしようとしている。医療費の割合が多くなり受診控えが多くなるのが懸念されるが、町長はどう考えるか。

副町長 医療費制度を持続可能なものにしていくためには、重要な課題だと考える。窓口負担については、国は高齢者が必要な医療を受ける機会の確保と低所得者等に十分配慮していただきたい。

問 75歳以上は年金生活者がほとんど。高齢者は怪我や通院が多くなる。負担が大きくなるように考えるべきではないか。

町長 高齢者の皆さんが受診控えになるのではと懸念を持っている。同時に現役世代の負担軽減という事もあり難しい。県町村会メンバーとして医療費についても意見したい。

問 2割負担になる対象者は23%ほど、全国で370万人。本町ではどれほどか。

副町長 同事務に関しては後期高齢者医療広域連合が行っているため人数は把握できない。



国保年金課 後期高齢者窓口

こんな質問もしました。

●プレミアム商品券の販売方法を問う

●山川入口バス停周辺のごみの片づけを早急

QRコードを読み取ることで各議員の質問の様子を見ることができます。

町に考えを問う 一般質問

経済教育委員会

委員長：赤嶺 奈津江 副委員長：大城 勇太
委員：大城真孝・金城憲治・照屋仁士・宮城寛諄・知念富信

令和2年度南風原町下水道事業会計補正予算(第2号)

問 神里地区のマンホールのポンプが壊れているが、影響はあるのか。また、いつ頃復旧するのか。

答 1つのマンホールに2基のポンプがあり、通常は交互にくみ上げている。現在はそのうちの1基が壊れているので、残りの1基のみでくみ上げている状況。11月の時点で急ぎ取り組むようにしたが、部品等が2ヶ月程度かかる。

議会広報委員会

委員長：金城好春 副委員長：石垣大志
委員：新垣善之・照屋仁士・赤嶺奈津江・宮城寛諄

議会広報委員会は1月28日の沖縄県町村議会広報研修会に参加予定でしたが、県独自の緊急事態宣言のため中止となりました。

今回の研修会は講師に議会広報ファシリテータの越地真一郎氏による熟議(熟読)型で、事前に広報紙をよみ、コメントを事前提出しています。

「議会広報クリニック」

はえばる議会だよりの評価

- ・限られた紙面の中で一般質問の内容及び答弁が簡潔、レイアウトもいい。
- ・内容は盛りだくさんだが、紙面が限られ、それぞれのスペースが小さいのがもったいない。

はえばる議会だよりにへの指摘

- ・一般質問の記事の始まりが唐突な感じがする。はっきりとした区切りが欲しい。
- ・QRコード等に伴う町民からの反応と予算を知りたい。



広報委員会ではこれからも町民の皆様議会活動をわかりやすく伝える努力を重ねていきます。

委員会レポート

議案をより深く審査するため、2つの所属委員会に分かれ、必要な資料を求め、質疑しました。

総務民生委員会

委員長：浦崎 みゆき 副委員長：新垣 善之
委員：岡崎 晋・石垣 大志・大城 勝・金城 好春・宮城 清政・大城 毅

令和2年度南風原町一般会計補正予算(第6号)

【飲食店助成事業】

問 飲食店等助成金はどのようなものか。

答 事業所の支援については、前回も実施したが、今回は新型コロナの影響を特に受けているであろう飲食業に絞った。食品衛生法の許可を受けている飲食店で、月の減収が1%でも対象としている。

問 食品衛生組合の加入の可否はあるのか。

答 組合や商工会に加入していなくても対象となる。

問 先に実施した5年以下起業の助成を受けた飲食店やカラオケ屋さんも食品衛生法の許可を受けていれば対象か。

答 料理を提供していれば対象となる。

※詳しくはこちら



【子ども元気ROOM事業 若年妊産婦居場所】

問 どのような事業か。

答 1月から若年妊産婦との相談場所を開設するため、新たに家賃8万円×3ヶ月、光熱水費×3ヶ月の積算となっています。

問 現在までの対応と相談相手は誰になるのか。

答 9月までは週1回、10時から15時までで、助産師さんの離乳食実習や子育て相談等を実施しています。1月からは週に2回とし助産師と保育士で実施予定です。

問 この事業は現在、妊娠中の妊婦さんも対象となるか。

答 現在、妊娠中から出産後も対応しています。



医療費助成のさらなる拡充を

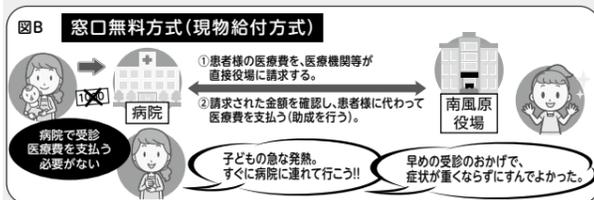
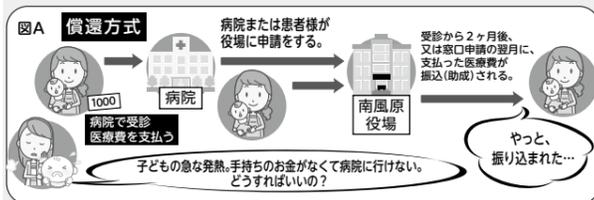
[答] 重度心身障害者医療費助成の窓口無料化を要請する

問 2022年度から県のこども医療費助成制度の年齢拡大で、町の負担はいくら軽減されるか。

副町長 令和元年度ベースで県からの補助金が4,400万円増額の見込となる。重度心身障害者医療費助成の実績は歳入2,705万円、歳出6,200万円、助成方式は自動償還となっている。

問 軽減見込額を、窓口で支払のある重度心身障害児医療費助成制度の窓口無料化に活用できないか。

副町長 窓口無料にすると町の負担増につながり、厳しい。



問 重度の障がい児を持つ家庭はただでさえ負担が大きい。窓口無料にするべきではないか。

民生部長 障がいをお持ちの方も、付き添いで病院へ行くなど負担があることを承知している。重度心身障害者医療費助成も窓口無料を県に要請していく。町の財政負担が軽くなる分は福祉の充実に充てたい。

こんな質問もしました。
●町の施策、計画に町民の声はいかされているか

問 現在、本町の各小中学校に多目的トイレはどの程度設置されているか。

学校教育課長 南風原小学校4、津嘉山小学校3、北丘小学校7、翔南小学校2、南風原中学校3、南星中学校3となっている。



LGBTに配慮した多目的トイレ設置を

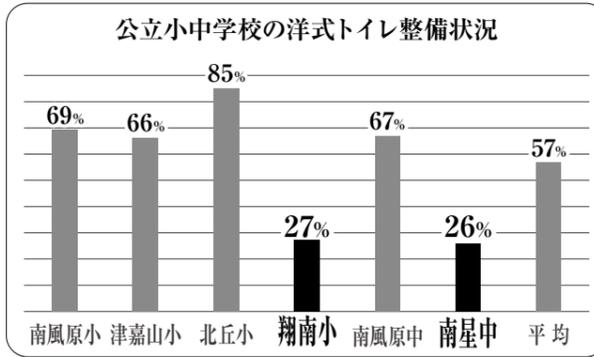
[答] 必要性については十分に認識している

問 本町の公立小中学校の洋式トイレの整備状況は。

教育長 南風原小69.2%、津嘉山小66.2%、北丘小84.9%、翔南小27.3%、南風原中66.7%、南星中25.8%となっている。

問 翔南小、南星中の設置率が低い。その他の学校は約70%近く洋式化されている現状をどう考えるか。

教育総務課長 大規模改修を行った学校については設置率が高い、今後低いところについても前向きに検討する。



問 子どもたちの教育環境を考えた場合、毎年改善する計画を要望したいがどうか。

教育長 改めて翔南小、南星中の洋式率の低さを痛感している。全ていっぺんにということはかなり厳しいと思うが、少なくとも町内の平均値ぐらいまでは、財政と調整し洋式化に向けて取り組む。



ちむぐる館健康増進室の状況は

[答] ガイドラインに沿って滞りなく運用している

問 コロナ禍での、ちむぐる館健康増進室の運用状況を問う。

町長 ガイドラインに沿って、マスク着用、検温、手指消毒、体調確認、機器の消毒などを徹底し、滞りなく運用している。

問 健康増進室に新型コロナウイルス感染拡大予防として設けた項目は。

町長 利用人数15人、1人当たり2時間までの利用制限などとした。

問 令和2年7月から11月の健康増進室の利用者数は何人か。

町長 7月576人、8月使用中止、9月221人、10月659人、11月700人。



利用料金が発生する健康器具について問う

問 電位治療器とマッサージチェアの健康器具を有料にした理由は何か。

町長 健康増進室において特にこの2種類の需要が高く、故障も多く修繕等があった。そこで受益者負担の観点から有料とすることに決めた。

問 健康器具の利用料金見直しについて町民の声があった。地域の料金設定なども参考にしてはどうか。

町長 今後とも周辺のそういった情報等を収集しおこなっていく。

問 給与問題に関する説明を受ける予定が南部水道企業団議会の意見で急きょ取りやめにされた。同議会でも給与問題への指摘に、企業長は「広報紙とホームページで事足りる」と答えている。

それでは町民から信頼は得られない。水道行政を見直すべきでないか。

町長 現時点で見直す考えはない。



信頼の得られない水道行政を見直せ

[答] 見直す考えはない

問 50年以上前に設立され、今現在ではメリット、デメリットも大きく異なる。どう理解をしているか。

町長 非常に答弁に困る。他市町村を見ても、南風原町単独の方がメリットはあるだろう。

問 発端は不誠実な労使交渉にある。飛び級や給与の誤解釈は南水労組から指摘がなければ放置されていた。給与問題は平成12年から始まり、特定地域出身者が優遇され、いくらもらい過ぎ、払い過ぎたのか総額は出ていない。前企業長の勤務実態、イベント駐車場の取得など疑問は膨らむ。

この際水道行政を見直し、南風原町単独も視野に入れ準備すべき。町長どうか。

町長 時間が必要。ちょっと無理だろうというのが正直な考え。

職員給与問題について

職員給与問題につきましては、南風原町・八重瀬町・企業団の代表者から構成するアドバイザー会議を平成29年1月26日に設置し、これまでの給与に関する問題について会議を重ねて審議して頂きました。問題の事象(飛び級)は、平成12年に係長職2級から4級(1名)、平成15年に課長職5級から7級(2名)、(辞令なし給与位置づけ)は、平成18年に(4級2号給から4級3号給)(1名)など条例・規則の誤った解釈や運用による昇給があり、アドバイザー会議からの提言書に基づき、全職員の採用時からの給与について精査し、平成29年3月1日及び4月1日に職員給与月額訂正を実施致しました。職員給与の訂正に伴う差額清算につきましては、全職員23名のうち未支給者(11名)には給与差額の支払い198万7千円と、過支給者(9名)には給与差額の返金258万1千円を令和2年度予算において、議会の議決を経て、今年4月より清算を開始致しております。今後の再発防止策として、水道事業に係る行政事務等で疑義や問題が生じないように、関係町の各部署と連携・相談できる体制を整え、必要な情報を共有し、同じような過ちを二度と起こさないよう取り組んでいく考えであります。最後に、今回の給与問題で、町民の皆様、関係機関の皆様には多大なご迷惑をおかけしましたことを、心よりお詫言申し上げます。

ちむら水だよりに掲載された給与問題の説明 年 9月1日 多和田 貴次

こんな質問もしました。
●第三次財政健全化計画を説明せよ



通学路の安全・安心な環境整備を問う

[答] 管理者と協議し改善する

問 東部消防署南風原分署前、県道128号線から国道507号へのぼる階段は夕方になると暗い。木が折れて南星中学校生徒の登下校に支障がある。防犯灯を設置して階段を明るくし、木々も伐採して整備せよ。

まちづくり振興課長 所有は国土交通省の土地だが、管理は町になっているので木々はすぐに伐採した。防犯灯は今後必要かどうか検討したい。



整備された国道507号へのぼる階段

問 東部消防署南風原分署東側の町道73号線の歩道は草木が繁茂して通行できない。改善できないか。

副町長 町道73号線については、自治会と協議の上、改善していく。

子ども医療費助成事業を問う

問 県は2022年4月から通院時にかかる費用の助成対象を中学校卒業まで拡大する方針を発表した。県の助成拡大によって町の子ども医療費助成金はどれくらい削減できるか。

副町長 今回の通院対象年齢の拡充により、令和元年度ベースで試算すると県からの補助金が約4,400万円増額する見込みである。

QRコードを読み取ることで各議員の質問の様子を見ることができます。

問 猫に対する苦情などの状況はどうか。
町長 敷地内に「ふん尿をする」、「生ごみをあさる」、「鳴き声がうるさい」など町内全体的に苦情がある。



さくらねご事業の推進を

[答] 猫の殺処分を減らすよう町や県の役割を調査する

問 本事業の概要と本町に何匹のさくらねごがいるか。

町長 さくらねご事業とは「飼い主のいない猫」を捕獲し、不妊去勢手術を行い、「地域の猫」として一代限りの命を全うさせ、苦情や殺処分の減少に寄与する活動。本町には31匹いる。

問 捕獲機の確保など体制を整えるのは、町の役目ではないか。

町長 事業主体である県の調査も含め検討していく。



さくらねご(耳に切れ込みが施されている)

障がい者の親なき後の相談は

問 障がい者は親を亡くされた後、何処に相談にいけば良いのか。

町長 市町村で相談を受けて、その後、サービス事業所や、障がい者の支援施設、事業所につなぐ。社協のコミュニティ・ソーシャル・ワーカーについては、障がい者の地域の主な相談窓口となっている。

問 障がい者の地域生活支援拠点はどうなっているか。

町長 国の計画の基本指針に令和5年度内整備の目標があり、本町もその目標に向けて取り組む。

中学生の制服選択制を

[答] 次年度4月からの準備を進めている

問 中学生の制服選択制について進捗状況はどうなっているか。

教育長 町内2中学校で次年度4月からの制服選択制に向け準備を進めている。



南風原中学校 制服(夏服)

ジェンダー平等を実現しよう

問 平成30年に町の男女共同参画推進会議から答申されている。現状を問う。

町長 町民へのジェンダー平等・情報発信、学校での人権教育、各種女性登用率の向上など、男女共同参画社会を推進している。

スポーツ・運動施設の充実を

問 花・水・緑の大回廊公園で壊れている箇所が見受けられるが、改善できるか。

町長 バasketballリングは、修繕を終えている。コートは剥離は、修理方法を検討中である。テニスコートは、落水により溝がある。再整備について施設の用途も含め検討する。

問 ドックランや各種トレーニング、ビーチバレーやビーチサッカー、雨天練習場など活用できないか。

都市整備課長 町単独費の整備となると莫大な予算が必要であり、補助事業を活用できないか。用途に関しては検討する。

こんな質問もしました。

①スポーツ・カルチャーアイランド南風原(仮称)の推進を

QRコードを読み取ることで各議員の質問の様子を見ることができます。



津嘉山公園完成予想図

問 津嘉山公園の完成予定はいつか。
都市整備課長 現状だと令和6年でも検討の余地がある。

PFIで津嘉山公園の早期完成を

[答] 他市町村の参考事例等も確認する

問 PFIを活用した場合、収益が得られる飲食施設、テナント、子どもたちの休憩施設もできるが検討できないか。

都市整備課長 管理棟しかない部分にコンビニやカフェ等も含め、計画変更できるか隣市町村も参考に考える。

*PFIとは公共施設等の建設、維持管理、運営等を民間の資金、経営能力、及び技術的能力を活用して行う手法です。

教育機会確保法とGIGAスクールの連携を

問 教育機会確保法とGIGAスクールを連携し、登校できない生徒にもオンライン授業で出席扱いにできないか。

教育長 GIGAスクール構想で整備した生徒用端末を利用して不登校児童生徒に対する教育確保が図れる方法を検討していく。

子ども達の安全対策を

問 はえばる保育園前にキッズゾーン表記を。
副町長 ドライバーに注意を促す看板を設置予定。

問 津嘉山小学校坂下の安全対策を。
教育長 交通安全教育やPTA、老人会の協力を得て安全見守りなどに取り組んでいく。

第9回 議会報告会を書面開催



- 毎年開催している南風原町議会報告会・意見交換会は新型コロナウイルス感染症拡大予防のため、会場での実施をせず、町議会ホームページ上での報告書の書面開催とした。
- (令和2年12月8日)～
(令和3年1月15日)
- 内容**
- ・第8回議会報告会での要望書と報告書を町長へ提出。
 - ・町長から令和元年6月25日に要望書に対する回答があった。
 - ・令和2年度予算は一般会計に2点の留意事項を付けて可決した。
- 留意事項**
- ・フクギ並木擁壁工事監督支援業務委託料について
 - ・土曜日預かり保育について
- 注目事業**
- ・幼児教育・保育無償化事業
 - ・下水道事業会計に移行
 - ・新型コロナウイルス感染症対策予算
 - ・学童クラブと意見交換会を開催。

●今回の議会報告会の閲覧数は114件でした。議会報告会に関するアンケートは終了いたしました。今回の議会報告会の資料を議会ホームページにて公開しています。是非ご覧ください。



追跡
記事

フクギ並木擁壁 工事完了

令和2年3月定例会の一般会計で留意事項のつきましたフクギ並木の擁壁工事が完了しました。

留意事項

町天然記念物のフクギ並木を保全するだけでなく、関係部署と連携し、擁壁を工夫し景観に配慮すること。



工事後



工事前

問 黄金森公園内の電気トラブルについて。12月4日に停電が発生し、当面夜間の使用ができないが原因は何か。

副町長 高圧引込ケーブルが引込柱と受電室の間で断線し、停電へ至っている。

黄金森公園の修繕はいつまでに完了するか

答 最長で2ヶ月だが、短縮も可能

問 使用できない期間が長引くと困る。長期の故障期間や停電で使えない期間が出ないような対策を行うべきだが修繕はいつまでに行うか。

都市整備課長 補正予算で早急に対応する。最長で2ヶ月だが短縮することは可能と考える。

問 町民の方が早い時期に使用できる環境づくりをすべきだ。現在、公園内の対策は。

教育総務課長 停電に伴って陸上競技場、ウォーキングコース、野球場は9時から17時まで利用が可能。黄金森公園の入り口、駐車場への出入口は、8時半から17時までとしている。また、17時以降は公園内の利用者に対して帰宅を促している。

※公園内の停電は1/15に復旧いたしました。



公園内のケーブル交換作業

こんな質問もしました。

- 医療費助成事業について
- 心のケア・自死対策について

今後の コロナ支援策は

答 国の動向を注視し検討する

問 国の第三次補正の情報がこれから出てくる。今後のコロナ支援について第一波、第二波の経験を踏まえ情報提供をお願いしたい。見解を問う。

副町長 各職員に国の動向を注視し支援策を検討するようにと指示している。



設置されたサーモカメラ

問 新型コロナへの危機感は今も残っており、事業者は経営状況の悪化や今後の資金繰りへの不安など今も苦しんでいる。そういった方々にも家族や子どもがおり、感染拡大の影響によって部活動の大会中止や行事の中止など子ども達もコロナ危機を乗り切るサポートを必要としている。

医療的ケア児や基礎疾患を抱える保護者の方々も危機意識を持って、生活の制限をしている。また、今の危機に最前線で奮闘されている医療介護の従事者の皆様には、心からの敬意と感謝を申し上げます。

医療提供体制のひっ迫や経済状況の悪化等、見通しの見えない状況が続くと考えるが、見解を問う。

副町長 今後、国の補正予算を見ながら事業者支援等、各種支援策を検討する。

こんな質問もしました。

- 子どものインフルエンザ予防接種費用の助成を
- 各種統計のオープンデータ化を
- ドリームコート(花・水・緑の大回廊公園)の再整備を

QRコードを読み取ることで各議員の質問の様子を見ることができます。



石垣大志議員





市民の声

新たなモノづくりのサポートを

私は普段建築の仕事をしています。新しく家具を作って販売しています。知人からの呼びかけではじまった『The ideas』という取り組みです。

『The ideas』とは沖縄で活躍しているデザイナーやモノづくりをしている人の作品や商品を紹介するサービスです。まだ始まったばかりのプロジェクトですが南風原町から琉球絨、金属、木工、コーヒー等多くの若い作り

手が賛同してこのプロジェクトに参加しています。

当初、展示販売の企画を考えていましたが、コロナウイルスの影響で延期となりました。しかし、待っているだけではなく今の状況で自分達に出来る事は何かを考え、SNSを活用し積極的に情報発信しています。作り手と消費者が直接繋がり、ニーズを知り、自分の市場価値を高め、より製作に集中できる環境をつくる事が目標です。

在宮平

うえはらかずた
上原一太さん

伝統的な織物を含め後継者不足で悩む業界に未来を、そしてこれからの作り手に新たな夢を、沖縄をより豊かにする一歩を創り出したいと思います。

本町には県工芸振興センターもありモノづくりに関心のある人材が多く集まります。地の利を生かして、町としても若い作り手のサポート、伝統的なモノづくりの継続の手助けをお願いします。

議会中継がスマホでも見られます



本会議がインターネット中継で見られます。新型コロナウイルス感染拡大防止のため、できうる限り、インターネット中継をご利用下さい。



Haebaru town
南風原町

町の紹介

町民窓口

▶ 南風原町例規集

▶ 外部リンク集

▶ パーチャル博物館

▶ 口座支払状況確認

▶ まちづくり出前口座

▶ 町議会

▶ 町議会中継

◀ ここをクリック

下にスクロール



◀ 左のQRコードを読み取ることで議会中継サイトに繋がります。

表紙の題字・写真をお寄せください

あなたの作品を議会だよりに掲載しませんか。表紙の題字と写真を募集中です。のびやかな題字や笑顔あふれるお写真をお待ちしています。ご意見・要望なども広く募集しています。議会だよりへのご意見・ご感想も受け付けています。

連絡先：議会事務局（担当：広報係 山中）

TEL.889-3097 FAX.889-4499

E-Mail H8893097@town.haebaru.okinawa.jp

次回定例会の開会予定

3月4日(木) 午前10:00

編集後記

今回の広報紙の編集は令和2年12月定例会（議会）の内容となつている。定例会は12月18日に終了した。定例会の会議はすべて録音されている。それを業者に委託し、文字に変換してもらう。

それから一般質問した議員へ質問と答弁の全文を送付し、400字詰原稿用紙にまとめて議会事務局へ提出される。

一般質問した全議員の原稿が届いた後、広報委員会の本格的な校正作業が一週間一度の割合で進め、全ページの編集が終了後、議長の最終チェックを経て印刷にまわす。議会終了後から発行まで、40〜50日かかる。「情報は早めに」を目指し議会広報委員会はこれからも努力していく。

（担当／金城好春議員）